

WheelLog

ウィーログ!

2023年度 アニュアルレポート



団体名	一般社団法人 WheelLog
法人設立	2018年8月
代表理事	織田友理子
理事	牛山 大輔 (ハリウッド株式会社 代表取締役社長) 櫻井 政考 (TEAMアライアンス株式会社 代表取締役) 高橋 ゆき (株式会社ベアーズ 取締役副社長) 野村 美通 (M&Kコンサルタンツ株式会社 代表取締役)
監事	内野 真人 (公認会計士)
顧問弁護士	石田 廣行 (弁護士)
最高技術責任者	伊藤史人 (島根大学総合理工学研究科 助教)
最高知識責任者	吉藤オリィ (株式会社オリィ研究所 代表取締役)
事務局員	常勤4名、非常勤2名
目的	障害者や高齢者、ベビーカー利用者などの移動に困難を抱える方向けにバリアフリー情報を発信し、社会全体のバリアフリーに関する理解を普及させること
事業内容	(1) バリアフリーに関する情報の提供 (2) バリアフリーに関する調査及び研究 (3) 街歩きイベント企画及び運営 (4) オリジナル商品の企画、開発及び販売 (5) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業
所在地	〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-15-2 九段坂パークビル 4階 M&K コンサルタンツ内
電話番号	050-5437-0791
メールアドレス	info@wheelog.com
ホームページ	https://wheelog.com/



車いすでもあきらめない世界をつくる

代表あいさつ

SDGs に貢献したい

いつもお世話になっております。一般社団法人 WheelLog 代表の織田友理子です。

「車いすでもあきらめない世界をつくる」をミッションにしてる私たちは、当初より SDGs に貢献したいと定めて活動していました。私の講演でも必ずのように SDGs について語ってきました。

そもそも、私が SDGs の構想を聞いたのは、アフリカのケニアで国際会議に参加した 2015 年でした。その時に心の中で決めたのは、たとえ障害者でも健常者でも SDGs に貢献できる活動をしたいなということでした。それは今までになかった新しい時代に必要とされるサービスを創出したいとの決意でもありました。

外務省「ジャパン SDGs アワード」は、創設された 2017 年当初から知っていて、毎年のように挑戦したかったアワードでした。しかし、その割に毎年、気づいたら募集期間が終わっていて、毎年のように受賞される団体の凄さに圧倒され、きっと申請しても私たちはまだ難しかったかなと、自分の気持ちをなだめていたように思います。ところが 2023 年度は違いました。

締切まで 7 時間！

2023 年も日頃の業務に追われ、はたと気づいた時には 9 月 1 日。気になってサイトを開いてみたところ、募集はとっくに開始されており、なんと締め切り当日の 17 時直前でした。いま気づいたからには挑戦しなければならない。募集を目にした瞬間から、締め切りの 23 時 59 分まで 7 時間、全力投球で申請書類に向き

合うことに。有無を言わず、急に大忙しになってしまった事務局のメンバー織田洋一、松下雄一、杉山葵は、一切の異論を唱えませんでした。きっと私には何を言っても無駄だろうと思われたのでしょうかね（笑）

目標を定めたら、まっしぐらに突き進む私たちは、それぞれが申請書の分担パートを書き上げて、締切時間直前の 23 時 57 分に申請を完了することができました。そして、1 次審査、2 次審査を無事に通過し、最終的にアワードのトップとなる「SDGs 推進本部長（内閣総理大臣）賞」を受賞することができました。

いつかのタイミングだと構えていたら、いつまで経っても、そのいつかは来ないのですよね。申請書の期限が今日だと知った時の「瞬時の行動」が、その後、芽がでて花ひらき、実を結んでいくことを身をもって実感しました。

思いさえあれば貢献できる

SDGs の理念である「誰一人取り残さない」に、私たち WheelLog! も賛同しています。単に障害者に手を貸してあげるという活動ではなくて、思いさえあれば障害者であっても誰もが SDGs に貢献できる活動を進めてきました。これからも私たちの活動を通じて、SDGs、特に目標 11 の「住み続けられるまちづくりを」に貢献していきます。

アプリのリリースから早いもので 7 年が経ちました。アプリユーザーやボランティア、支援者の皆さんに支えていただいていた活動を続けることができました。これからも長く WheelLog! を続けていくために、2024 年度はアプリを大幅リニューアルしていこうと考えています。（クラウドファンディングも頑張ります!!）

私たちの団体は前例のない取り組みをしています。みんなで積み重ねてきた唯一無二の結晶です。これからも守り、育てていきたいです。

どんなに頑張っても頑張っても、劇的に世の中は変わるものではないかもしれません。今も車いすの課題は解決できず、見えないところで新たな課題も発生してしまっています。それも事実です。しかし、その課題をキャッチできる鋭いセンサーを磨き、どこにいてもいいんだと思える安心できる居場所をつくり、少しずつでもあきらめずに粘りよく、解決への道標となる力をつけていきたいです。自分が役目を全うした時に、次の世代にバトンタッチできるように、これからもみんなで美しく正しく楽しく優しい活動を繰り返し、繰り返し広げていきましょう。日本と世界のために。

一般社団法人 WheelLog 代表理事 織田友理子



WheelLog 事務局員との受賞記念撮影
(写真左より) 松下雄一、織田友理子、織田洋一、杉山葵

活動1 バリアフリー情報の発信

車いすユーザーの課題



外出に必要な情報が見つからない

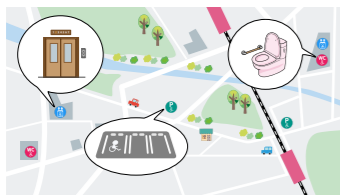
WheelLog! (ウィーログ)



みんなでつくるバリアフリーマップ
車いすユーザーが外出に必要なバリアフリー情報を、アプリで提供しています。



1 バリアフリーマップ



トイレやエレベーター、駐車場などのバリアフリー情報をマップ上で確認できます。

2 ユーザー投稿型



ユーザーがバリアフリー情報を投稿し、みんなでバリアフリーマップをつくります。

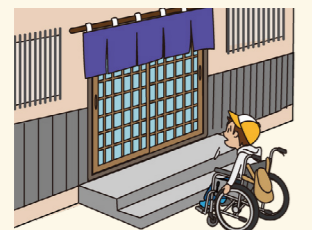
3 世界中で使える

English
日本語
中文(简体)
中文(繁體)
한국어
español
português
français
Deutsch
русский

10言語対応

活動2 バリアフリー環境の調査・改善

車いすユーザーの課題



入口に段差があってお店に入れない

バリアフリー調査



障害当事者による調査
施設や観光地などで、障害当事者の視点からバリアフリー調査を行い、物理的なバリアフリー環境の改善について提案しています。

1 車いすユーザーによる現地調査



車いすユーザーが現地に赴き、当事者視点から調査を行います。

2 国の建築設計標準に準拠



国土交通省が定める「建築設計標準」に基づいて調査を行います。

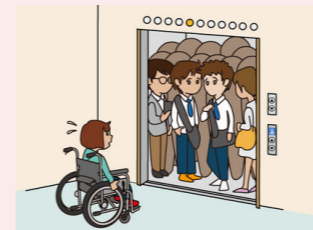
3 改善のご提案



調査結果を報告書にまとめ、当事者の視点で改善案をご提案します。

活動3 心のバリアフリーの醸成

車いすユーザーの課題



混雑していてエレベーターに乗れない

車いす街歩きプログラム



バリアを知り、バリアを超える
車いすで街を歩き、車いすに対する理解を深めるイベント・研修を行っています。

プログラム紹介動画



1 座学



プログラムの説明を受け、車いすの説明やバリアフリー情報についての必要な知識を学びます。

2 車いす体験



チームに分かれて街中を車いすで散策しながら、ミッションに挑戦します。

3 バリアフリー情報収集



トイレやエレベーターなど、街中のバリアフリー情報を収集して、WheelLog! アプリに投稿します。

4 振り返り



街歩きで気づいたことや改善点などをチームで話し合い、まとめ発表し、全員で共有します。

活動4 バリアフリー制度の推進

車いすユーザーの課題



制度を理由に断られる

国への政策提言



障害当事者の声を政策に
バリアフリー制度の改善のために、障害当事者の声をまとめ、国や自治体に政策提言を行っています。

1 当事者の声を反映



車いす当事者の現場の声を集め、行政に届けています。

バリアフリー制度の普及啓発



国のバリアフリー制度を推進
日本のバリアフリー制度を推進するために、国の事業を受託し、制度の普及啓発に取り組んでいます。

その他、国土交通省の実証実験や委員会、ワークショップ、東京都福祉のまちづくり委員会などに参加し、障害当事者のためのバリアフリー政策を推進しています。

WheelLog! アプリ

年間利用データ

年間で1万人を超える多くのユーザーにご利用いただきました。ユーザーの皆さまの投稿によって、バリアフリーのスポットや車いすの走行ログがたくさん集まりました。ありがとうございます。



バリアフリー情報の取り込み

自治体や観光局、企業などからバリアフリー情報をご提供いただき、WheelLog! アプリに取り込みました。



クラウドファンディング



支援者 533 人

支援金 821 万円

6～7月にクラウドファンディングを実施しました。延べ533人の支援者の皆さまから8,218,400円のご支援をいただきました。ご支援いただいた資金はアプリの改修に活用させていただきました。ご支援いただいた皆さま、誠にありがとうございました。特に右記の皆さまからは多額のご支援を賜りました。心より御礼申し上げます。

高額支援者様

高額支援コース (10万円)

- 株式会社ダスキン福岡 さま
- 石田 廣行 さま
- 山川 敦士 さま
- 株式会社ファイブエーカンパニー さま
- 株式会社マツザカ 谷口 宗治 さま
- ダスキン熊本 さま
- 岩村水樹 Google さま
- 医療法人 WHM (クリニックプラス) さま
- 株式会社 鳳書院 さま
- ダスキン熊本 社員・ハーティー同 さま
- 高橋 一朗 さま
- 戸部 涉 さま
- 塩田 芳久 さま
- 株式会社第三文明社 さま
- 杉山 葵 さま
- 株式会社 CANVARS 南部耕平 さま
- 大木 洋美 さま
- 株式会社 ヤエス さま
- (有) 下山材木店 さま

高額支援コース (5万円)

- 橋本正博 さま
- 伊藤史人 (島根大学/ボランの広場) さま
- スタジオよっしー さま

WheelLog! の情報を Web 検索可能に

より多くの方にバリアフリー情報を届けるために、WheelLog! に格納されている情報を Web で検索できるように、機能をアップデートしました。今後も機能の改善を続け、適切に情報を提供できるように努めてまいります。

最新スマホへの対応

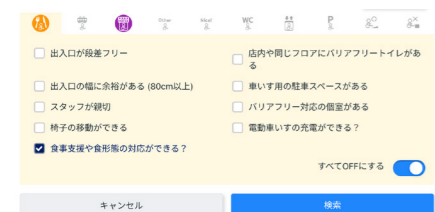
最新のスマートフォンでアプリを利用できるように、基盤のシステムを修正し、対応しました。この対応によって、今後も引き続きアプリをご利用いただけます。

WheelLog! アプリのアップデート

クラウドファンディングのご支援を活用して、WheelLog! アプリをアップデートしました。

食事支援 (えんげ食) 情報の対応

摂食・嚥下障害のある人に対して食事支援をしている飲食店や宿泊施設の情報を、アプリ内に格納できるようになりました。現在、食事支援に対応しているお店の情報をアプリ内にインポートするプロジェクトが進んでいて、今後もデータ収集を進めていきます。



情報のバリアフリー

#WheelLog!

#バリアフリーマップ

#オープンデータ

バリアフリー調査



公園バリアフリー調査

公益社団法人東京都公園協会様より依頼を受け、東京都多摩市にある桜ヶ丘公園でバリアフリー調査を行いました。調査は東京都福祉のまちづくり条例に基づいて行い、車いすユーザーと歩ける調査員が現地を訪問して、園内のアクセシビリティについて確認しました。調査結果はレポートにまとめて東京都公園協会様に報告しました。

改善提案 18 件



旭川調査

11月に車いすで北海道の旭川を訪問し、旭川市やANAが進める Universal MaaS (何らかの理由により移動にためらいのある方々が快適にストレスなく移動を楽しめるサービス) の調査を行いました。羽田空港から出発し、旭川空港、旭川駅前、そして旭川エリアの観光地を車いすでめぐりながら、「一括サポート手配」の検証と、市内の観光地のバリアフリー調査を行いました。調査内容は記事にまとめ、WheelLog! 公式サイトに公開しました。

スポット 123 件



アムジェン株式会社での地域社会貢献活動

10月13日に医薬品の開発、製造、販売を行っているアムジェン株式会社様で、WheelLog! アプリを活用した地域社会貢献活動が行われました。当日は全国15都市で一斉に調査を行い、500名以上の社員の方々に参加し、バリアフリー情報691件が投稿されました。

スポット 691 件



サンシャインシティ調査

株式会社サンシャインシティ様よりバリアフリー調査の依頼をいただきました。WheelLog! は2020年より調査に携わり、今回は池袋サンシャインシティの飲食店並びにトイレ、展望台の調査を行いました。また、サンシャイン劇場で車いす対応について調査し、合理的配慮のための研修とご提案を行いました。調査結果は「サンシャインシティバリアフリー情報サイト」及び「サンシャイン劇場」の公式サイトで公開されています。

調査対象 18 箇所

アンケート調査

車いすのお困りごとアンケート

大型施設を利用する際の「車いすのお困りごと」について、アンケート調査を行いました。合計で309件の回答をいただき、トイレやエレベーター、駐車場、飲食店、宿泊施設等における「車いすのユーザーの課題」を明らかにできました。この結果を踏まえて、課題解決のためのプロジェクトに着手しています。

回答数 309 件

簡易スロープ事例募集

飲食店などでの「可動式の簡易スロープ」導入を促進するために、事例調査のアンケートを実施しました。頂いた事例をもとに、自治体で可動式の簡易スロープを普及促進するための、要望活動を行なっています。

事例数 5 件

#物理的なバリアフリー

#バリアフリー調査

#ユーザーアンケート

車いす街歩きイベント

車いす街歩きでは、車いすに乗ったことのない人や車いすユーザーと一緒に街に出かけ、街中にあるさまざまな「バリア」を知り、そのバリアと一緒に乗り越えていく、そんな体験を通して「心のバリアフリー」を育んでいます。

まちづくりや地域活性、観光、教育など、さまざまな分野で取り組みを広げていて、企業や学校などでも実施されています。

2023年度は、札幌や東京、神奈川、大阪、神戸、徳島などで開催し、WheeLog! 初となる海外での車いす街歩きイベントも実施しました。1年間で計15回のイベントを開催し、約580人の人が参加しました。

開催数
15
回

参加者
580
人

車いす街歩きプログラムの効果

①歩ける人
障害当事者に対する意識向上
(心のバリアフリーの醸成)

②車いすユーザー
外出意欲の向上

東北大学大学院の研究により、プログラムの効果が明らかになってきています。

ダスキンヘルスレントさまのご協力

イベントでは、車いすをダスキンヘルスレントさまからご提供いただいています。いつもご支援いただき心より御礼申し上げます。



Health Rent 介護用品・福祉用具のレンタルと販売
ダスキンヘルスレント

車いす街歩きプログラム参加者用テキスト

車いす街歩きプログラムの参加者用に、バリアフリーや車いすについて学べるテキストをWheeLog!の公式ショップで販売しています。興味のある方はぜひご購入ください。学校等での一括購入をご希望の場合は、別途ご相談ください。



ご購入はこちら



医療・福祉分野での街歩き



WAM 助成事業

WAM 助成事業として、7月と9月に東京都の墨田区と町田市で夏と秋に車いす街歩きイベントを開催しました。詳しくは次のページをご覧ください。

#助成事業 #墨田 #町田



日本臨床作業療法学会学術大会 with WheelLog!

3月に開催された「第9回日本臨床作業療法学会学術大会」のプレ企画として2回実施しました。第1回(8月26日)は全国6校の作業療法士養成校をオンラインで繋いだ、学生と車いすユーザー中心に、第2回目(3月8日)は学会前日企画として学会会員の作業療法士、作業療法学生、車いすユーザーで行いました。

#学会 #作業療法士



高校生との街歩き



SeDaTuNa with WheelLog! in 徳島

徳島県教育委員会のプロジェクトの一環として、7月17日に徳島県の高中生と車いす街歩き体験を実施しました。1月28日には7月に参加した高校生が主体となって、徳島県の方と一緒にイベントを実施しました。

#徳島県 #教育委員会 #SeDaTuNa



RDD 明星 2024 with WheelLog!

大阪明星学園とRDD JapanとWheeLog!がコラボした車いす体験イベントを3月23日に実施しました。

#大阪明星学園 #RDD

ゴールドスポンサーと街歩き



あいおいニッセイ同和損保 × WheelLog! in 神戸 2023

WheeLog!のゴールドスポンサーである「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」と、8月19日に神戸市で車いす街歩きイベントを開催しました。

#あいおいニッセイ同和損保 #神戸



Fujitsu × WheelLog! in 川崎 2023

WheeLog!のゴールドスポンサーである「富士通株式会社」と、6月10日に川崎市で車いす街歩きイベントを開催しました。

#富士通 #川崎



WheeLog! in Helsinki 2023

フィンランドの首都ヘルシンキのマイクロソフト社で、5月30日にWheeLog!初の海外での街歩きを実施しました。このイベントは「富士通株式会社」さまの多大なサポートによって実現しました。

#富士通 #フィンランド

企業・団体とコラボ街歩き



トーク＆車いす街歩きイベント札幌市

札幌市、全日本空輸株式会社、ANAあきんど株式会社共同で取り組むプロジェクト「Universal MaaS」の一環として、9月8日に「共生社会の実現へ!トーク＆車いす街歩きイベント」を開催しました。

#札幌市役所 #ANA



東京マラソン財団主催セミナー

6月9日～11日に国立競技場で実施された東京マラソン財団主催のセミナーで、車いす街歩き体験研修を担当しました。

#マラソン財団 #国立競技場

運営委員会企画街歩き



車いす街歩き 2024 by WheelLog!

「八王子の魅力と課題の発見!」をテーマに、WheeLog!運営委員が企画運営をする街歩きを3月2日に開催しました。

#八王子

活動3 心のバリアフリーの醸成

福祉医療機構社会福祉振興 (WAM) 助成事業

令和5年度独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興 (WAM) 助成事業として、「車いすです安心して外出できる地域支援体制のモデル構築事業」を実施しました。本事業では東京都の墨田区と町田市で夏と秋にそれぞれ街歩きプログラムを実施し、医療・介護関係者、地方自治体関係者、企業、車いすユーザー、学生など、合計 152 人が参加しました。また、東北大学大学院と協力し、車いす街歩きプログラムの効果についてアンケート調査を行い、検証しました。



街歩き参加者
152
人

墨田



コア人材の育成研修

日時：7月15日(土) 10:00～17:00
場所：八広はなみずき高齢者支援総合センター
参加者：25名(歩ける人20名、車いすユーザー5名)



車いす街歩きイベント

日時：9月16日(土) 10:00～17:00
場所：八広はなみずき高齢者支援総合センター
参加者：49名(歩ける人43名、車いすユーザー6名)

町田



コア人材の育成研修

日時：7月30日(日) 10:30～17:00
場所：町田市 まちだ中央公民館
参加者：30名(歩ける人24名、車いすユーザー6名)



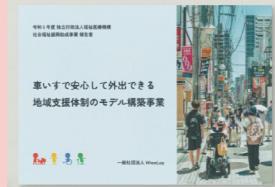
車いす街歩きイベント

日時：9月30日(土) 10:30～17:00
場所：町田市生涯学習センター 7階ホール
参加者：48名(歩ける人41名、車いすユーザー7名)

WAM 助成報告書

「車いすです安心して外出できる地域支援体制のモデル構築事業」を報告書にまとめました。車いす街歩きプログラムの内容や事例紹介、研究報告を詳しく記載しています。

無料 PDF はこちら



報告会参加者
114
人

車いす街歩きプログラム報告会

2月17日(金)に『車いす街歩きプログラム報告会』をオンラインで開催しました。共に本事業を進めた東京都墨田区と町田市の団体や東北大学大学院の方々が登壇し、街歩きプログラムについての報告、分析、評価を発表しました。

講演・イベント活動

活動
15
件

講演会

- ・フジテック株式会社 (社内研修)
- ・株式会社 QVC ジャパン (社内研修)
- ・富士通株式会社 (社内研修)
- ・関西福祉大学 (オープンキャンパス)
- ・すくすくすてつぷ (オンライン講演会)

セミナー開催

- ・ウィーログ×スナック都ろ美コラボ Night (6月)
- ・摂食嚥下障害オンラインセミナー (7月)
- ・チャリティ講演会 (12月)

イベント登壇・参加

- ・Next Fashion Designer of Tokyo 2024 (東京都・審査会/トークショー)
- ・歩行空間 DX 研究会 (国土交通省・シンポジウム)
- ・MyData 2023 (MyData・国際会議)
- ・AD-Tech フォーラム (あいおいニッセイ同和損害保険・展示会)
- ・すみだスマイルフェスティバル (墨田区・イベント)
- ・世界希少・難治性疾患の日 RDD2024 (RDD Japan・イベント)
- ・第3回 MBT 映画祭 (審査会)



#心のバリアフリー

#車いす体験

#フレンズ

#企業研修

#体験授業

活動4 バリアフリー制度の推進

観光庁「観光施設における心のバリアフリー認定制度」

審査
431
件

心のバリアフリー認定制度

国土交通省観光庁より「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に関する事業を2つ受託し、業務を実施しました。

認定基準に関する検証業務

10月から1月まで、本認定制度への申請431件の審査を行いました。その他、審査に必要な業務ツールやマニュアルの作成、審査体制の移管作業等の補助業務を行いました。その上で、今後の認定制度のあり方について検証を行いました。作成したマニュアル等は観光庁のホームページに掲載されています。

動画作成・広報業務

Wheelog! では、一昨年、昨年と車いすや視覚障害、聴覚障害に関する研修動画や本認定制度を紹介する動画を制作してきました。今年度は「視覚障害」と「発達障害」に関して専門家にヒアリング調査を行い、研修動画を作成しました。作成した動画は観光庁のホームページや公式 YouTube に掲載されています。

心のバリアフリーとは？

「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです(「ユニバーサルデザイン2020行動計画(2017年2月ユニバーサルデザイン2020関係閣僚会議決定)」より)。

観光庁「心のバリアフリー研修動画」



動画はこちら



動画はこちら



#観光庁

#認定制度

#審査

#動画作成

個人サポーターによる活動の推進

🚻 運営委員会 2023

2023年度、個人サポーターとしてご支援いただいている方々と「運営委員会」を結成し、様々なイベント活動などに取り組みました。



サポーター交流会 2023 春 (5月)

5月13日に東京の日本橋にある分身ロボットカフェ DAWN で、WheeLog! サポーターの方37名と、対面の交流会を開催しました。



とろとろクリスマス会 2023 (12月)

クリスマス前日である12月23日に、東京の日本橋にある分身ロボットカフェ Dawn で、摂食・嚥下障害についての理解を深める目的で、クリスマス会を開催しました。



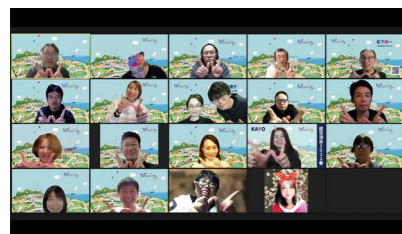
リアル運営委員会 (8月)

8月5日に東京で運営委員会のメンバーとミニ車いす街歩き&交流会を対面で開催しました。お台場や品川などでバリアフリー情報を収集しながら、メンバー同士で交流を深めました。



戦略室ミーティング (10月)

戦略室は毎週1回、オンラインでミーティングし、WheeLog! の活動について検討しながら、運営委員会の活動を推進しました。10月には対面ミーティングも行いました。



月1回の定例会

運営委員会では、毎月1回、オンラインで定例会を開催し、メンバーで話し合いながら、WheeLog! の活動を推進するためのイベント等に取り組みました。仕事や学業の合間を縫って参加いただきました。

運営メンバー
21人

SNS フォロワー
200 UP

オンラインサークル
15回



🚻 有志による活動



神奈川県川崎市

「川崎つながる会」の主催で、「WheeLog!」アプリを活用した車いす体験街歩きを川崎駅周辺で実施しました。



青山学院大学

青山学院大学青山キャンパスで学生とWheeLog! サポーターが協力し、車いす街歩きイベントを開催しました。



国際福祉機器展 H.C.R.

国際福祉機器展 H.C.R. でパルモビール株式会社のご協力のもと、サポーターの皆様とWheeLog! を PR しました。



車いす散策 in 京都

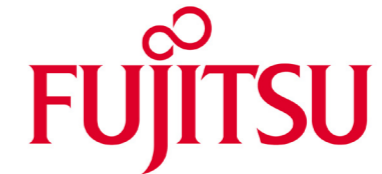
京都で11月に有志の方と紅葉を見ながら車いすで散策。散策したバリアフリーコースを公式サイトで公開しました。

法人スポンサーによるご支援

🚻 ゴールドスポンサー

Gold Sponsor

あいおいニッセイ同和損保



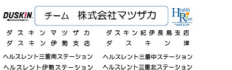
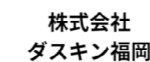
🚻 シルバースポンサー

Silver Sponsor



🚻 ブロンズスポンサー

Bronze Sponsor



2023年度のスポンサー様を掲載しています。WheeLog! の活動にご賛同いただき、多大なご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

スポンサー企業様募集

「車いすでもあきらめない世界」をともに作りあげていく法人スポンサーを募集しています。詳しくは事務局までお気軽にお問い合わせください。ご支援をお待ちしております。

お問い合わせ先：info@wheelog.com

プラチナ
1000万円/年～

ゴールド
500万円/年～

シルバー
100万円/年～

ブロンズ
10万円/年～

詳細はこちら



受賞・メディア掲載実績

受賞

受賞
3
件



出典：首相官邸ホームページ

外務省「ジャパン SDGs アワード」

外務省「第7回ジャパン SDGs アワード」で日本一となる SDGs 推進本部長（内閣総理大臣）賞を受賞しました。12月19日の授賞式で、岸田内閣総理大臣から表彰状を授与いただきました。



デロイト トーマツ ウェルビーイング財団

一般財団法人デロイト トーマツ ウェルビーイング財団様より、「当事者参画のバリアフリー推進事業」に対して、助成団体として選出いただきました。



FIT チャリティ・ラン 2023

FIT チャリティ・ラン様より、2023年度の支援先団体として選出いただき、寄付金をいただきました。

Google Play の広告に「WheelLog!」アプリが掲載！



2023年9月より、東京メトロの霞が関駅、国会議事堂駅、永田町駅の構内に掲示されている Google Play の広告で「WheelLog!」アプリが掲載されました。YouTube では Google Play の公式チャンネルで配信されている動画内にも WheelLog! が登場していますので、ぜひご覧ください。

動画はこちら



メディア掲載実績

掲載
22
件

テレビ

- ・ TOKYO MX テレビ（初回放送：2023年11月18日）
- ・ NHK WORLD（初回放送：2024年1月1日）
- ・ 日本テレビ「news every.」(初回放送:2024年2月20日)

ラジオ

- ・ LuckyFM 茨城放送（2023年7月3日）
- ・ Lucky FM 茨城放送（2024年3月11日）

ネット動画

- ・ インバスターズTV (YouTube)
- ・ 札幌市トークイベント (YouTube)

雑誌 / 情報誌

- ・ クローバー夏号 (vol.69) [情報誌]
- ・ WAM (2023年9月号) [月刊誌]
- ・ 潮 (2023年9月号) [月刊誌]
- ・ SWITCH (Vol.41 No.12) [カルチャー誌]
- ・ アスネット (75周年記念号) [フジテック株式会社 PR 誌]
- ・ アイユ (2024年1月号) [人権教育啓発情報誌]
- ・ AERA (2024年2月19日号) [雑誌]

Web 記事

- ・ 朝日新聞 GLOBE+（2023年4月15日）
- ・ スペイン・カタルーニャ州政府観光局ブログ
- ・ ウェブメディア soar
- ・ LIFULL STORIES
- ・ LIFULL HOME' S ACTION FOR ALL
- ・ たまひよ ONLINE
- ・ Morgridge Foundation

駅・ネット広告

- ・ Google Play (9月11日)

会計報告

活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 受取会費	768,000	
2. 受取寄付金	10,909,287	
3. 受取助成金等	5,959,000	
4. 事業収益	20,743,398	
5. その他収益	14,485	
経常収益 計		38,394,170
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費	12,848,749	
(2) その他経費	15,649,888	
事業費 計		28,498,637
2. 管理費		
(1) 人件費	5,070,607	
(2) その他経費	3,886,709	
管理費 計		8,957,316
経常費用 計		37,455,953
当期経常増減額		938,217
III 経常外収益		
経常外収益 計		0
IV 経常外費用		
過年度損益修正損	0	
経常外費用 計		0
税引前当期正味財産増減額		938,217
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期正味財産増減額		868,217
前期繰越正味財産額		44,273,556
次期繰越正味財産額		45,141,773

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	23,532,372	
未収金	16,803,692	
棚卸資産	62,816	
前払金	16,500	
前払費用	246,356	
流動資産合計		40,661,736
2. 固定資産		
(3) 投資その他の資産		
ソフトウェア改修積立資産	7,500,000	
固定資産合計		7,500,000
資産合計		48,161,736
II 負債の部		
1. 流動負債		
3,019,963		
2. 固定負債		
0		
負債合計		3,019,963
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産	44,273,556	
当期正味財産増減額	868,217	
正味財産合計		45,141,773
負債及び正味財産合計		48,161,736

2024年5月19日付で監事による監査が行われ、財務諸表等（活動計算書、貸借対照表、財産目録）は、当法人の財産及び損益の状況のすべての重要な点において適正に表示している旨の監査意見を受け取っています。